

## 春の叙勲・褒章

# 受章おめでとうございます

平成30年春の叙勲・褒章が発表されました。本市からは、叙勲に瑞宝単光章が1人、褒章では藍綬褒章に2人が選ばれました。受章した皆さんを紹介します。



瑞宝単光章(消防功勞)

元市消防団分団長

さきえ  
畑 支 さん

=畑= 72歳

畑支さんは、昭和43年4月に旧松尾村消防団へ入団。平成15年4月から第24分団(町村合併前は第4分団)の分団長を務め、平成21年8月の退団までの約41年間、消防活動に尽力されました。

畑さんは「受章できたのは家族や地域の協力のおかげ。団員数が減少する中、今後の世代には健康に気を付けて頑張ってもらいたい」と、期待を寄せました。



藍綬褒章(統計調査功績)

元国勢調査員

さきお  
阿部 佐喜雄 さん

=荒屋新町= 79歳

阿部佐喜雄さんは、昭和39年から県農林業統計調査に、昭和40年から国勢調査、農林業センサスに従事。調査の対象である市民と信頼関係を築きながら、統計調査の業務に尽力されました。

阿部さんは「国のために尽くすことができた。受章と聞いて、今までの苦勞が吹き飛ばすようで、感無量です」と、喜びをかみしめていました。



藍綬褒章(統計調査功績)

元農林業センサス調査員

ぜんきち  
松浦 善吉 さん

=堀切= 80歳

松浦善吉さんは、農業の傍ら昭和41年から県農林業統計調査に、昭和45年から国勢調査、農林業センサスに従事。平成18年から市統計調査員協議会長を務め、豊富な農業の知識と経験を生かし、統計調査に尽力されました。

松浦さんは「長く続けられたのは、家族や協議会の委員、市民の協力のおかげです」と、受章を喜びました。

## 地域が主体で稼ぐ 観光産業を目指す

(株)八幡平DMO(畑めい子代表取締役社長)は5月22日、観光・地域経済活性化を支援する法人として設立されました。事務所は、市役所西根総合支所3階となります。

同法人は、市内観光・商工事業者との連携・協力のもと、観光客の動向動態調査に基づく商品造成や多言語案内による誘客などを行い、八幡平の魅力や体験を発信し、より一層の観光振興に努めます。

4月には、事業の方針や進め方について意見交換を行う住民説明会や野駄館公園春のお花見会(関連26ページ)を開催するなど、地域住民との親交を深めました。

畑社長は「野球部のマネージャー的な立場で、地域が主体で稼ぐ観光産業の仕組みづくりを支援し、地域経済活性化に貢献したい」と意欲を示しました。



説明会で今後に期待を寄せる参加者